

CLASSIC

地域から世界に ともに未来を拓こう！

[クラシック] かわごえ

今月の特集 「モリヤダンススタジオ川越」

撮影：イメージ・フォトオフィス 島崎 賢一

 川越商工会議所 会報

<http://www.kawagoe.or.jp/>



特集 SPECIAL

老舗を支える匠の技 vol.2

手書きにこだわる

一力齋 津知屋提灯店

- わが社のかがやきびと
前田 雄一さん／日本政策金融公庫 川越支店
- グーテン・ターク！
ノリスケさん
田嶋板金工業
(株)トリプルエーテクノロジーズ

10

2017. October

vol. 678

手書きにこだわる

一力齋 津知屋提灯店



店頭で提灯作りをする潤一氏

川越まつり(川越水川祭)の山車行事がユネスコの無形文化遺産に登録され、ますます盛り上がる川越の祭り行事。提灯は明かりや装飾の役割を果たし、現代的な町並みを懐かしい風景に一変させる。しかし、提灯の製造・販売店は、祭りの盛り上がりに対して減少している。川越に残る提灯店は「一力齋 津知屋提灯店」を含め、わずかが残るばかりとなった。昔ながらの手法にこだわり、手書き文字を貫き通している11代目と12代目の代表に話を聞いた。

一力齋 津知屋提灯店

1659年 柳田家が提灯店を創業。以降、世襲していく
1957年 9代目柳田惣次郎氏から弟子の土屋房吉氏が家業を引き継ぐ

本 店 川越市大手町2-4 TEL:049(222)1053
営業時間 9:00~18:00 定休日/日曜日・祝祭日
事業内容 提灯(和紙提灯/ビニール提灯/祭り提灯/御祝提灯/盆提灯/灯笼絵)看板の製作
ホームページ <http://park10.wakwak.com/~ichirikisai/index.html>



絵柄の入った提灯を見せる一男氏

大手町の通り沿いにある「一力齋 津知屋提灯店」のガラス張りの店頭からは、提灯を作る職人の姿を見ることが出来る。店頭で作業をしているのは12代目一力齋の土屋潤一氏。お客さまから「提灯の文字はどこで書いているの?」と問われたことがきっかけで2年前、店内に工房を移した。

同店の主なお客さまは、伝統文化を大切に守っている寺社などだ。潤一氏は店頭で店番も兼ね、電話の応対もしている。職人が注文を取ることで、提灯に書く文字を誤るなどのミスを防いでいるのだ。

店舗兼工房の中は、提灯のサンブルや道具類が整然と並ぶ。同店の提灯のこだわりは、墨をすって書いた手書き文字。今は防水スプレーを吹きかけて表面



(つちや じゅんいち)

土屋 潤一氏 (40)

2013年 一力齋襲名(12代目)
一力齋 津知屋提灯店 代表



(つちや かずお)

土屋 一男氏 (73)

11代目一力齋
一力齋 津知屋提灯店 元代表

を保護する製造方法もあるが、仕上げには昔ながらの亜麻仁油(あまにゆ)を塗っていることだ。

文字を書くために提灯の内部に入れておく突っ張り棒は、種類別に色の異なるテープを貼って、識別しやすいようにしている。これまで同店ではやっていなかったことだが、かつて潤一氏が研修した提灯店で使われていたものを参考にした。11代目は墨や絵をほかすために用いる隈取り筆を使っているが、12代目は文字書き用の筆を使うなど、道具は職人の好みで選んでいる。

店内には丸や楕円(だえん)、円柱などのほかに、一升瓶型や缶ビール型などの提灯もつり下げられている。潤一氏はそれらを見ながら「提灯で新しいことをやろうとしてもあまりうまく

いかないのです。変わった形も面白いね、という一時の感情で終わってしまいます」と話す。

358年間続く提灯店

同店は1659（万治2）年創業と長い歴史がある。もともとは創業家の柳田家が世襲し続いていた提灯店で、蔵造りの町並みが広がる南町（現幸町）にあったことから「南町の提灯屋」として知られていた。「一力齋」の屋号は、仕事も遊びも精力的だった5代目にちなむもので、その勢いにあやかりたいと、同家の当主は踏襲してきた。

「一力齋 津知屋提灯店」と名乗るようになったのは、9代目一力齋の柳田惣次郎氏が79歳で

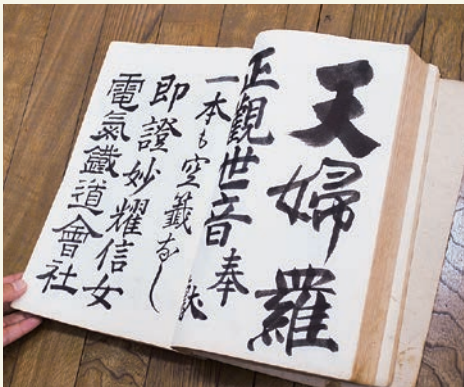


亡くなり、その弟子の土屋房吉氏が68歳で跡を継いでからだ。

坂戸市出身の房吉氏は、母子家庭で育ち、生活を安定させたといと13歳から柳田家で修行を始めた。20歳で独立し、南町からほど近い大手町で提灯店を開いた。その孫で11代目一力齋の一男氏は「師匠の店の近くに、弟子が競合する店を開くことはまれでしょう。11歳違いの二人は、親子以上の師弟関係だったので」と推察する。今でも柳田家との親交は続いている。

提灯は日用品として普及

「昔は川越にも名人と呼ばれた人がたくさんいました。川越まつりの山車や、蔵造りの町並



房吉氏が残した文字や家紋の見本帳

みの蔵を修理する職人もいましたが、今は川越からいなくなっ
てしまいました」と一男氏。提
灯店も例外ではなく、最盛期で
全国に400店ほどあったが、
埼玉県内や、川越市内でもわ
ずかに残るばかりとなってい
ました。

提灯作りは、日用品として普
及し始めた江戸時代が最も盛ん
だった。当時は1年の半分で提
灯を作り、後の半年間は遊ぶと
いうような生活を送っていた、
と語り継がれている。

日本三大提灯産地といえば、
茨城県の旧水戸藩の水府提灯、
岐阜県の岐阜提灯、福岡県の八
女提灯だが、南関東では東京都
で提灯関連業が盛んだ。房吉氏
は、浅草神社の三社祭の準備の
ために提灯店の手伝いに行っ
ていたこともある。

同店は江戸時代から都内の3
店と取引を続けている。以前は
提灯作りも行っていたが、現在
は素材を細かく指定した提灯を
注文し、仕入れている。

孫世代が作り直す

同店では観光地の名の入った
既製品の提灯ではなく、寺社行

事や祭りなどで定期的に使われ
るオリジナルの提灯を作ってい
る。「古くなった提灯を新しく
したい」と、汚れたり、壊れたり
した提灯を持ち込まれることが
ほとんどだ。職人は、古い提灯
を見本にしながら新たな商品を
作っていく。文字を書き、絵を
描くなどして、仕上げには、次
に修理する時に困らないように
作者の名を入れるのが習わしだ。

人物の絵柄の入ったものは顔
の部分が重要だ。コンパスで顔
のパーツを測り、同じ顔を作っ
ていく。中に明かりが入ると、
二度書きしたところのはつきり
と分かってしまうから、一度で
書かなければならない。

提灯は50年から60年と長期間
使用できるため、作者の子ども
の世代が直すのではなく、孫世
代が直すことが多くなる。作者
は名が書いてあるため明瞭だ。
「そのうち、ほかの店の作品を
見る機会がなくなり、同業他社
から技を盗むこと、すなわち勉
強することができなくなってい
まう」と一男氏は危惧する。

祭り当日まで

ほっとできない

川越まつり前日に山車の提灯

手書きにこだわる

一力齋 津知屋提灯店

SPECIAL 特集



つり下げられた提灯／店内にはさまざまな提灯のサンプルが下がりついている。

川越まつりで使う手持ち提灯(弓張提灯)の価格は7,200円、塗りや紋の追加各1,000円(すべて税抜き)。

が破れて使い物にならなくなつた、と連絡をもらったことが何度かある。業者が即座に風呂敷包みで提灯を持ってきてくれて、夜なべして新しいものを作った。提灯店は、祭りの当日まで息を抜けない宿命だ。

川越の文化の継承と発展に貢献した人を顕彰する第1回目の

初雁賞を房吉氏は受賞した。しかし、房吉氏は祝賀会で転倒、骨折して入院後2週間で亡くなつてしまった。一男氏は「先代は85歳まで現役の職人でした。私が『お祭りの提灯は大丈夫だからね』と伝えたら、安心してのか亡くなつてしまいました。その祭りの仕事は祖父が主にやっていたので、大変でしたよ」と振り返る。

職人は器用じゃない方がいい

房吉氏は数冊の見本帳を残している。コンパスを使って描いたさまざまな家紋を収めたものや、「おでん」「氷」など看板用の手書き文字が記されているものもある。文字や絵がバランス良く配置され、今見ても美しい。一男氏は、店の奥にある自身の工房で、今でも時折、見本帳を開く。

房吉氏譲りで手先が器用だという一男氏だが、「職人は器用じゃない方がいい」というのが持論だ。器用な人は仕事を甘く見て、研さんしないため伸びないが、不器用な人は一生懸命努力するため上手になるという。「私は30代で跡を継ぎましたが、

70代になつてもいい文字が書けません。提灯を何度踏んで壊したか分かりません。提灯作りは、途中に人の手が入ると直しようがないので、一人で孤独に行う作業です。教えてもらって覚えるのではなく、悔しい思いをして覚えていくものです」と話す。

房吉氏は13歳、一男氏は高校を卒業して提灯作りの道に入った。潤一氏は、高校時代に跡を継ぐことを意識し始め、大学4年次に周りが就職活動をする中、歌舞伎座や明治神宮などに提灯を提供している東京都の老舗提灯店に自ら問い合わせ、週4日間ほど働かせてもらった。1年間勤めてから一男氏と共に工房で提灯作り始めた。

時代に寄り添い
手書きを守る

昔ながらの手法で提灯作りをしているが、業務の改善につながる方法は柔軟に取り入れている。例えば、彩色には日本画で用いる膠(にかわ)を使っていたが、常に火鉢などで温める必要があり、水分量が多いと、乾燥後に粉状になつてはがれ落ちしまうため、扱いやすい塗料を使うようになった。看板製作

は主にパソコンで行い、効率化を図っている。提灯の文字や絵もパソコンを使ってイメージを作る。

提灯のような球体に印刷できる高額の機械が世に出てきたが、それでも、手書きを大切にしている。潤一氏は「単一な印刷では意味がありません。お客さまにとっては、父の書いた文字が当店の文字だと思つていきます。指定通りの物をより良く作ろうと考えていますが、遊び心を加えたものを不快に感じる方もいらつしやいますので、お客さまからいただく評価を大切にしています。あぐらをかいてはいけません」と戒める。一男氏は「職人から仕事を取ったら何も残りません。続けられる限りやっていきたいです。手書きの提灯は必要なら残るし、いらないければ絶えていくでしょう。でも、なんとか続けていきたいと思っています。祖父の親方の家の方が代々築いてきた店ですから。大切にしないと、あの世に行ったらいいさんに棒でひっぱたかれるでしょう」と笑顔で話した。



事業案内・報告

お問い合わせ先

総務	総務経理グループ	049 (229) 1810	経営	経営支援グループ	049 (229) 1850 049 (229) 1860
会務	会員サービスグループ (共済・済) (検定センター)	049 (229) 1820 049 (229) 1830 049 (229) 1840	ウ	ウエスタ川越オフィス	049 (265) 8860

27 月		26 日	22 水	19 日	12 日	11 土	9 木	8 水	2 木	日 曜	11 月		25 水	23 月	20 金	18 水	14 土	12 木	Pick up! 福祉制度キャンペーン		日 曜	10 月		予定 10月・11月の予定	
海外展開支援セミナー（会議所）		福祉住環境コーディネーター検定試験（市内）	小江戸川越ハーフマラソン（市内）	個人事業の経理の基本セミナー（会議所）	第147回簿記検定試験（市内）	ビジネススマネジャー検定試験（市内）	かわごえ産業フェスタ （12日・ウエスタ川越）	日本政策金融公庫 1日相談会（会議所）	常議員会（氷川会館）	第16回会員ゴルフ大会 （高麗川カントリークラブ）	予定事業・開催場所		青年部交流会（ラ・ボア・ラクテ）	ビジネスモデルセミナー（会議所）	設立総会（会議所）	川越きもの日（28日）	川越まつり（15日・市内）	日本政策金融公庫 定例相談会（会議所）	福祉制度キャンペーン（11月30日）		予定事業・開催場所			総	

Pick up!
「商工会議所福祉制度」
キャンペーン実施中

ベストウイズクラブでは「福祉制度キャンペーン」を9月15日～11月30日に実施いたします。本キャンペーンは「商工会議所福祉制度」を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを目的としています。

「商工会議所福祉制度」は、経営者・役員の皆様の保障・退職金準備の他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

当所職員とアクサ生命保険(株)の担当社員がお伺いした際には、ぜひご協力いただきま

すようお願い申し上げます。 ※「ベストウイズクラブ」とは、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的として、全国各地の商工会議所・アクサ生命保険(株)により運営されている組織です。

【お問い合わせ】
《会員サービスグループ》
共済担当

☎ (229) 1830

事業所名	代表者	業 種	住 所	TEL・URL
都ユニリース(株) 埼玉支店	仁科 芳郎	総合リース業	川越市大塚1-28-1	049 (249) 7771 http://www.unilease.co.jp
(有)プレリウド オーバーシーズ	ラハマンエム ティーハビブル	自動車卸売業 (二輪自動車を含む)	入間郡毛呂山町中央3-40-5	049 (227) 9180
町田労務行政事務所	町田 良次	社会保険労務士	川越市新宿町1-17-17 ウエスタ川越517号	049 (257) 5267 http://machida-jimusyo.com
日本広告促進(同)	糸田 有記	経営コンサルタント業	川越市砂444-2-103	080 (4365) 6821
テックジャパン(株)	大迫 雅木	冷暖房設備工事業	川越市牛子323-3	049 (265) 5836
《お詫びと訂正について》 2017年9月号に掲載させていただいた事業所「SLシステム株式会社」さまの電話番号に誤りがございました。お詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。 電話番号 誤 049(293)3344 → 正 049(293)3340				

新 ◆ 会員のご紹介

案内

「川越きらり企業NAVI」 掲載企業を募集します！

経

「川越きらり企業NAVI」

は、川越で働きたい若者やビジネスパートナーを探す方に向けて、市内企業の魅力や製品・技術などの情報を発信するサイトです。

このたび新たに掲載を希望する市内企業を募集します。



しごと編

市内企業の情報を集約し、川越で働きたい方に向けて地元企業の魅力を発信しています。

《対象》

地元での就業希望者（市内在住・在学の大学生、高校生など）
向け情報発信したい企業

■製品技術編

市内のものづくり企業の魅力を発信し、販路および事業の拡大による地域産業活性化の支援を目的としています。

《対象》

川越市内に事業所を有する製造業

【申込方法】

同サイトからエントリーシートをダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールまたはFAXで当所までご送付ください。

【申込締切】

平成29年11月17日（金）まで

【掲載料】

無料

【お問い合わせ】

経営支援グループ

☎（229）1850

詳しくは同サイト（<https://kawagoe-kiranavi.jp/>）「掲載申し込み案内および掲載基準」をご覧ください。

案内

「産業振興の祭典」 かわごえ産業フェスタ開催！

会

かわごえ産業フェスタは、

市内の産業が一堂に集い、各団体の活動成果や魅力を紹介する祭典です。各出展者による展示・販売・相談や、屋外ステージイベント、スタンプラリーなどを行います。



企業のPRブースの様子

来場者体験イベントとして

は、【ものづくり体験】のほか、プログラミングを学びロボットを動かす【ロボット教室】、ミニ電車（5インチゲージ）の走行を大人も子どもも体験できる【ミニ電車の走行体験】など、親子で参加できるイベントもご紹介します。皆さまのご来場をお待ちしております。

【イベント（予定）】

川越ものづくりブランドKOEDO E-PRO認定製品紹介、ファッションショー、各種セミナー、川越まつり山車ロボットコンテスト、スタンプラリー、秋季盆栽展、尚美学園大学音楽演奏、小江戸川越観光親善大使 お掃除ユニット川越CLEAR（クリアーズ）による音楽ライブ、川越工業高校による化学実験ショーなど

【日時】

11月11日（土）・12日（日）

9時30分～16時

※荒天中止の場合あり

【会場】

ウエスタ川越

（交流広場多目的ホール会議室など）

【主催】

かわごえ産業フェスタ実行委員会
※混雑が予想されるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

詳細につきましては左記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

会員サービスグループ

☎（229）1820

川越市産業振興課

☎（224）5934

案内 ウェスタ川越オフィス 閉所のお知らせ

川越商工会議所ウェスタ川越オフィスは、会員の皆さまへのサービス向上・事務の効率化を図るため、平成30年3月30日(金)をもって閉所し、4月2日(月)より本所(仲町)に業務を一元化いたします。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

なお、労働保険事務組合の業務は、平成29年12月28日(木)までとさせていただきます。

○労働保険事務組合
ウェスタでの業務取扱

平成29年12月28日(木)まで
本所での業務取扱

○経営、金融相談ほか
ウェスタでの業務取扱

平成30年3月30日(金)まで
本所での業務取扱

■お問い合わせ
・経営支援部

☎(229) 1850

・ウェスタ川越オフィス

☎(265) 8860

案内 労働保険事務組合に 事務委託されている皆さまへ 労保事務組合だより

○労働保険料の口座振替日
10月20日(金)は労働保険料第2期分の口座振替日となっております。

残高をお確かめの上、ご準備くださいますようお願い申し上げます。

なお、口座振替をしていない事業所は、10月19日(木)までに、労働保険事務組合川越商工会議所ウェスタ川越オフィスの窓口までご持参ください。

○労働保険の加入は義務です
労働者を一人でも雇ったら労働保険に加入しましょう。

労働者(パートタイマー・アルバイト含む)を一人でも雇用していれば、業種・規模の如何を問わず労働保険の適用事業となり、事業主は成立(加入)手続きを行い、労働保険料を納付しなければなりません(一部の事業は除く)。

労働保険に未加入の事業所は一度ご相談ください。

【お問い合わせ】

労働保険事務組合川越商工会議所

☎(265) 8860

案内 ドイツ ビジネス研修生来川

当所ではドイツ・オフフェンバッハ商工会議所との友好盟約に基づき、ビジネス研修生の相互派遣事業を行っており、今年度も1名の研修生を受け入れています。

ギウンター・ステファン・ジトラー・ニシマツルガさんは、マールブルク大学に所属する23歳の学生です。大学ではローマ文化と経済学を専攻し、日本語も自身で勉強中です。

9月13日から11月24日まで下赤坂にある(株)マールレフィルターシステムズで、研修を行っています。

滞在期間中、さまざまな行事に参加する予定ですので、街で見かけたらぜひ声をかけてあげてください。



会頭とともに市長表敬訪問

平成30年度 ビジネス研修生募集

当所では現在、平成30年度ビジネス研修生を募集しています。

【概要】

〈研修期間・時期〉

平成30年9月～平成31年3月の間で3カ月間(面談の上決定。12月下旬～1月上旬の研修は不可。)

〈研修先〉

・ドイツ・オフフェンバッハ周辺の企業

〈費用補助〉

・往復の航空運賃費用
・滞在中の生活費
(1カ月当たり700ユーロ)

〈応募条件〉

・30歳未満で心身ともに健康であること

・ドイツ語または英語の会話能力があること

・研修開始時点で2年以上専門学校・大学に在籍した実績があること(在学中も可)

〈応募締切〉

・平成30年2月23日(金)

報告

第72回 川越職場対抗野球大会が閉幕 パイオニア(株)が8年ぶりの優勝

会

9月3日、初雁球場において、出場29チームの頂点を決める準決勝・決勝戦が行われました。

準決勝は、日油技研工業が昭和工業に5対0で勝利し、パイオニアは武州ガスBチームにコールド勝ちをおさめ、決勝進出を決めました。

決勝戦は2年連続で決勝進出の日油技研工業と、8年ぶりに優勝を目指すパイオニアの優勝経験のあるチーム同士の一戦となりました。試合は1回裏に日油技研工業が1点を先制しましたが、パイオニアも負けじとすぐに1点を返し、同点のまま6回を迎えました。両投手の好投が続き、勝負は拮抗していましたが、6回表にパイオニアは3点を奪い、これが決め手となって、パイオニアが第64回大会以来の優勝を果たしました。



優勝したパイオニア(株)



MVPの村田選手〈パイオニア(株)：左から2番目〉と敢闘賞受賞選手

敢闘賞：江藤 孝之選手
(日油技研工業(株))
原田 大輔選手
(昭和工業(株))
君島 裕太選手
(武州ガス(株)Bチーム)

MVP：村田 竜也選手
(パイオニア(株))

優勝：パイオニア(株)
準優勝：日油技研工業(株)
三位：昭和工業(株)
武州ガス(株)Bチーム

次回、第73回大会の参加募集は来年3月ころ行う予定です。多くのご参加をお待ちしております。

【成績】

報告

「計画経営の転換にチャレンジ」 経営力強化塾開催

経

8月24日・31日の2日間、経営力強化塾をウェスタ川越にて開催しました。

会員事業所の経営力向上を目指す経営力向上小委員会による初めての事業で、14名の受講者にご参加いただきました。

(株)ディセンタ 折原浩氏を講師にお招きし、新規事業計画の立て方、新しい商品・サービス展開の発想法を学びました。

2日間ともに懇親会では講義内容のアウトプットと会員相互の交流が図られ、終了時には経営革新計画へのチャレンジと同窓会での再会の誓いがなされました。



報告

連携強化への第一歩 市内金融機関との 情報交換会を開催

経

経営力向上小委員会では9月7日、当所の現状と当所事業に対する理解を深めていただくことを目的として、市内金融機関との情報交換会を開催しました。

当日は市内24行の金融機関の方にご出席いただき、事務局から説明、協力依頼がなされました。

【議題】

1. 川越商工会議所の概要について
2. 経営発達支援計画事業について
3. 平成29年度会員増強計画について

本会は今後も継続して行い、委員会として金融機関との連携をより強固なものとしていくことを決定しました。



報告 常議員会 開催報告

9月20日、氷川会館において常議員会が開催されました。

審議された議決事項は、全議案原案どおり可決承認されました。

【議題】

- ①平成29年度新年名刺交歓会開催の件
- ②新入会事業所承認の件

報告 第1回会員活性化委員会 開催報告

9月20日、氷川会館において、第1回会員活性化委員会が開催されました。

本委員会では、横田委員長以下29名が、立原会頭より地域振興委員の職を委嘱されました。

地域振興委員制度は、小規模企業振興委員制度（昭和51年度より商工会議所と小規模企業とのパイプ役として制定され、金融・税務などの相談や商工会議所活用案内などのサービス活動を行っていた）を目的として、今年度新たに発足した制度です。

今回委嘱された地域振興委員の皆さまには、2019年10月末まで活動にご協力いただきます。会員の皆さまはお気軽にご相談ください。

報告 第3回新入会員オリエンテーション・交流会を開催

（36社47名の参加）

9月20日、入会して2年以内の会員事業所を対象に新入会員オリエンテーション・役員交流会を、氷川会館において開催しました。本事業は当所の活動やサービスをご理解いただき、より積極的にご利用いただくことを目的としています。オリエンテーションでは、会員企業からの実体験や活用事例などのお話をいただいた後、参加企業による自社PRが行われました。

引き続き行われた交流会では、当所の役員を交え、活発な情報交換が行われ、今後のビジネス拡大に期待が持てる交流会となりました。



活発な情報交換が行われた交流会

女性会 埼玉女性セミナーに参加

9月15日、当所女性会19名は、埼玉県商工会議所女性会連合会主催の埼玉女性セミナーに参加しました。

今年度のセミナーは、日本庭園の景色が美しい熊谷市のホテルガーデンパレスで開催され、セミナーの前には庭園の景色を眺めながらレストランで昼食も楽しみました。

講師はテレビなどにも多数出演されている国語学者の金田一秀穂氏で、「世界一受けたい日本語授業」というテーマのもと、日本語の特性や本質について語っていただきました。

奥深い話でありながら、金田一氏の軽妙なトークで会場は終始笑いに溢れ、とても充実したセミナーとなりました。



講演をする金田一秀穂氏

LOBO商工会議所早期景観観測業況DIは、足踏み。先行きは慎重な見方残るも、緩やかな回復を見込む

8月の全産業合計の業況DIは、▲18・2と、前月から▲2・1ポイントの悪化。関東を中心とした記録的な長雨に伴う客足の減少や、農産物の不安定な出荷から、サービス業や卸売業、小売業の業況感が押し下げられた。また、人手不足の影響拡大や消費者の節約志向を指摘する声も多い。他方、電子部品、自動車関連の生産や、夏休みのインバウンド需要が好調に推移したほか、建設・設備投資の堅調な動きも続いている。中小企業の景況感は総じてみれば緩やかな回復基調が続くものの、足踏み状況となっている。

先行きについては、先行き見通しDIが▲16・4（今月比+1・8ポイント）と改善を見込むものの、「悪化」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。輸出や設備投資の堅調な推移、インバウンドを含む観光需要の拡大に加え、公共工事の増加などへの期待感が伺える。他方、深刻な人手不足の影響拡大や、消費者の節約志向、運送費・原材料費の上昇、地政学的リスクなどを懸念する声が多く、中小企業においては先行きへの慎重な見方も続く。

著作権記事

海外展開支援セミナー

主催：川越商工会議所・埼玉県

中小企業の 海外販路開拓

定員 30名
参加費無料

過去の延長線上に未来はない！日本のマーケットは、今後どんどん縮小していきます。しかし、日本には隣にアジア経済圏という巨大マーケットが存在しています。どうやってアプローチすればよいのか。中小企業にとって、チャンスとリスクは何か？現地の様子や事例を交えて、分かりやすく解説します！

日時 11月27日(月) 15:00～17:00

会場 川越商工会議所 会議室

住所：川越市仲町1-12

講師 遠藤 誠氏

(公財) 埼玉県産業振興公社 貿易投資アドバイザー



国内経営コンサルタント会社勤務を経て1989年上海外国語大学に派遣留学、その後、中国ビジネスのコンサルティングに従事。現職は、桜葉（さくらば）コンサルティング株式会社の代表コンサルタント。著書、講演も多数ある。コンサルティング歴は約30年。

■お問い合わせ：川越商工会議所 経営支援部

☎ 049 (229) 1850 FAX 049 (225) 2101

11月27日(月) 「海外展開支援セミナー」 受講申込書

川越商工会議所 経営支援部 行

事業所名			
参加者名			
ご住所		電話番号	

返信先 FAX : 049 (225) 2101

※ご記入いただきました情報は、当事業の事務連絡や関連事業の情報提供のために利用させていただきます。

※駐車場数に限りがございます。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

かわごえ インフォメーション

中核人材育成講座 受講生募集

東洋大学産学協同教育センター

『イノベーション・プロデューサー育成講座』

1日目

◇11月11日(土)

2日目

◇11月25日(土)

いずれも9時30分～17時

●講師・講義内容

○小山石行氏

(株)マーケティング・マネジメント・アライアンス
チーフディレクター、
東洋大学 非常勤講師

・企業のための「顧客(市場)創出」があり、目的実現のための基本機能が「イノベーション」と「マーケティング」です。企業が目的実現に向けて革新すべき対象は技術に限らず、業務プロセスや組織構造など多岐にわたります。イノベーション・プロデューサーとしての要件も併せ、主に「事業革新」を中心に事業戦略の策定について講義します。

※受講料…1講座(2日間)

2万円

※募集人員…20名

※募集期間…10月31日(火)まで

※詳細は東洋大学産学協同教育センターホームページ…
<http://www.toyo.ac.jp/site/pec/>

☎(239) 1646

またはEメール…

☐ tpec@toyo.jp

食と音と灯りの融合 Kawagoe REMIX の1案内

食と音と灯りの融合実行委員会

「食」と「音」と「灯り」をキーワードに、まちの魅力を創出するために、ライトアップや音楽イベント、まちバルなどを開催いたします。

◇小江戸川越ライトアップ

開催日…11月4日(土)

5日(日)

場 所…大正浪漫夢通り、立門前通り、熊野神社など

◇Kawagoe Live

開催日…11月4日(土)

5日(日)

時 間…14時～19時

場 所…蓮馨寺境内、大栄パーク(大正浪漫夢通り)

内 容…地元川越に縁のあるアーティストたちが、ライブパフォーマンスを実施

◇川越蔵まちバル7

開催日…11月2日(木)

5日(日)

場 所…川越市内飲食店舗

内 容…まちバル形式中心の食のイベントを開催

料 金…前売券 2000円
当日券 2100円

【お問い合わせ】

(公社)小江戸川越観光協会

☎(227) 8233

平成30年度版川越市健康づくりスケジュールの 広告を募集します

川越市健康管理課

川越市総合保健センター事業である、健診・予防接種など健康づくりに関する情報が載ったカレンダー式の冊子に広告を掲載しませんか！市内全世帯に配布しますので、宣伝効果の高い広告です。

【募集概要】

発行部数

16万7千部(予定)

●配布期間(広告掲載期間)

平成30年4月から

平成31年3月末まで

●募集枠、掲載料および規格

掲載枠…36枠、

1枠≒4万5千円(税込)

規格…1枠縦50mm×横65mm

(3枠まで連続使用可です)

●募集期間

平成29年10月31日(火)まで

※詳細は市ホームページ…

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

をご覧いただくか、

川越市健康管理課まで

☎(229) 4126

交通事故発生状況 について

川越警察署

埼玉県内では交通事故死亡事故が多発しています。9月20日現在、県内の交通事故死者数は119人で、昨年よりも9人増えていきます。高齢者の交通事故死者数も67人と、前年より6人増えており、高齢者が関係する交通事故死亡事故の61.4%が夜間時間帯に発生しています。夜間に外出する際は、反射材などを有効活用し、交通事故に遭わないように注意しましょう。

また川越市内でも、9月20日現在、交通事故死亡事故が5件、人身交通事故は968件発生しています。市内の人身交通事故の特徴は、24歳以下の若者の負傷者数が増加傾向にあり、なかでも24歳以下で自転車乗車中の交通事故の負傷者数が110人と、昨年に比べると8人も増加しています。自転車に乗車する場合は「自転車も乗れば車の仲間入り」ということを十分に認識して、交通ルールを守って安全運転を行い、交通事故防止に努めましょう。

川越地域ジョブ・カードサポートセンター

ジョブ・カードを活用して社員総活躍!!

事務局

川越市仲町 1-12 (〒350-8510)
(川越商工会議所内)

TEL: 049 (229) 1850

FAX: 049 (225) 2101

<http://www.kawagoe.or.jp>

人材確保・
育成

キャリア
コンサル
ティング

社員の
スキル
アップ

助成金

グーテン・ターク!

Guten Tag!

活気にあふれる

会員の皆さまが元気に
コマーシャル!



おいしさいっぱい 幸せいっぱい

小江戸川越バウムクーヘン ノリスケさん

バウムクーヘンは、昔からお祝い菓子として親しまれています。この店のバウムクーヘンで皆さまの喜びをサポートできたら・・・
お「祝」いごとの一「助」となれば・・・という願いを込めて「祝助さん＝ノリスケさん」は生まれました。末永くよろしくお願ひします。



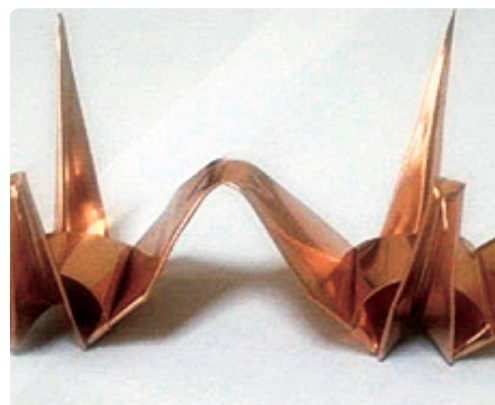
住所 川越市元町2-1-3 小江戸横丁
TEL 049(228) 1186
FAX 049(228) 1186
URL <http://sites.google.com/site/norisukesan12/>
営業 10:30～16:00 *完売次第終了
定休 月曜・火曜



住まいの幸せを職人の手でつくる

田嶋板金工業

建築板金の仕事は、建物の屋根や外壁に金属の板などを施工していくものです。工場など大きな建物の施工も手掛けます。これらの作業はすべて職人の手によってなされるものであり、特殊な技術が求められます。技術と確かな実績で、自信を持ってお客さまに喜んでいただけるよう日々努力しております。



住所 川越市市場1-25-34
TEL 049(292) 1308
FAX 049(292) 4023
営業 不定
定休 不定

地域限定! 埼玉割引・川越割引あります

株式会社トリプルエーテクノロジーズ

同じ川越の会社として、ともに成長していきたい!という思いから、川越割引にてお得なホームページ制作を承ってます。近いから迅速な対応ができ、顔を合わせたお付き合いが長く続けられる、ベストな関係をお約束します。デザイン・機能をリニューアルしたい!事業立ち上げに伴い、ホームページを新規作成したい!スマホ対応にバージョンアップしたい!など、お気軽にお声掛けください。



住所 川越市脇田町8-1 大橋ビル
TEL 049(298) 6209
FAX 049(298) 6223
URL <http://aaa-technologies.jp/>
営業 9:00～18:00
定休 土曜・日曜・祝日・年末年始

掲載社募集!

グーテン・ターク!
Guten Tag!

は、会員限定の無料情報発信コーナーです。ぜひ一度、貴社を掲載してみませんか?
商品・サービスのPR、新社屋・新店舗のオープン情報、自慢の技、イチオシの逸品など、貴社のトピックスを何でもご紹介いただけます。掲載は無料です。ぜひご利用ください。

お申し込み・お問い合わせ

川越商工会議所 経営支援グループ 会報担当
TEL: 049(229) 1850
E-mail: henshu@kawagoe.or.jp

※より多くの会員の皆さまにご利用いただくため、1会員1回の掲載とさせていただきます。

川越商工会議所はドイツのオッフェンバッハ商工会議所と友好協約を締結し、さまざまな分野での交流事業を展開しています。タイトルのグーテン・タークはドイツ語で「こんにちは」の意味です。

わが社の

かがやき

きらり★とかがやく

川越の「人財」☆を紹介します。

ひと

融資面でまちづくりを担う

日本政策金融公庫

川越支店 融資第二課

まえ た

前田 雄一さん(27)

民間の金融機関を補完する政府出資の金融機関で、中小企業の支援などを行う日本政策金融公庫。県内には5カ所あり、川越支店は川越駅西口前にある。同支店に配属されて4年目の前田雄一さんは、最近、営業の仕事に任された。先輩職員に助言を受けながら、めきめきと成長中だ。



新卒で入庫後、東京・大手町にある同庫の本店で研修を受け、3年前に川越支店に配属された前田さん。これまで、企業への融資審査や債権管理業務を担当してきた。今年8月、企業への営業活動を行う融資第二課に異動になった。まずは融資を案内する電話営業を行った。電話口ではお客さまの状況を尋ねながら、以前の部署で学んだ融資の条件に落とし込んでいく。融資を望む企業には申し込み書類への記入を促す。

前田さんのもとと声が大きく、電話応対の声は周囲にも聞こえるため、先輩職員は問題があればその都度、アドバイスをしてくれた。9月からは川越市内への外回りも始めた。

大学では労働法を学んだが、

まちづくりに興味があった。幼い頃から地元、山形県にある七日町商店街に通っており、いつの頃からか商店街の風景を見ることが好きになっていた。就職活動中に同庫の人事から「商店街の中の仕事が多く、融資ができたことで一つお店ができたなら、まちづくりになるのでは」と言われたことが入庫の決め手だった。赴任後は川越の商店街をよく歩き、小江戸川越ハーフマラソンには2度出場した。

同庫には起業家からの融資の依頼が多い。「ご経験と熱意がある方にご融資できたときにいただく『ありがとう』と、その後に『あのときのおかげ』という感謝の言葉をいただくといううれしいです」。企業の経営者は前田さんよりも年上が多いため、分からないことは素直に「分からない」と言いやすい。逆に若いため、企業を担当しても、最初は不安に思われるのは承知の上だ。「まずは営業の仕事に慣れるよう頑張りたいです。最終的には先輩方を追いつきたいと思っています！」と意欲を語った。

日本政策金融公庫 川越支店

川越市脇田本町14-1

日本生命川越ビル

TEL:049(246)4171

ホームページ <https://www.jfc.go.jp/>

事業内容

小規模事業者向け事業資金融資、
教育資金融資など



前略★かがやきひとさま

支店長

山崎郁夫さんよりメッセージ

バイタリティーがあって、人懐っこい性格の前田君です。わが支店の「期待のルーキー」です。営業業務に就いて日も浅く、戸惑いと試行錯誤の連続だと思いますが、「君ならできる!」と確信しています。「常に前向きで、輝いている存在」でいてもらいたいと願っています!!

著作権記事

【応募方法】

ハガキ、またはメールに

①クロスワードパズルの解答 ②会報「CLASSIC」に対する感想・意見など
③氏名 ④住所 ⑤電話番号 ⑥事業所名 を明記し、下記までご応募ください。

◎正解者の中から3名さまに『1,000円分の図書カード』を差し上げます。

【応募先】

〒350-8510 川越市仲町1-12 川越商工会議所 会報「CLASSIC」読者窓口 宛
E-mail:henshu@kawagoe.or.jp

【応募締切】10月31日(火)到着分まで

※当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

※ご応募された方の個人情報は、当選者の選定・発送以外には使用いたしません。

今月のすまいる

Smile

「モリヤダンススタジオ川越」

世代を問わず気軽に楽しめる社交ダンス。守屋さんは4年前からオーナーとして社交ダンスを教えています。

今年の7月からは社交ダンスを題材としたアニメも放送中。これからの盛り上がり期待がかかります。

新会員から皆さまへ

「いつでも・どこでも・だれとでも」
楽しく踊れるようになります。ぜひ
お気軽にお越しください。



職人コラム



3月から朝5時に起きて、4～50分程度散歩をしています。新河岸川の土手を歩いていると、季節を感じます。春は桜が咲き、その後に菜の花が咲き、そして田植えがあり、梅雨には紫陽花が咲きます。夏は暑さを体で感じ、今では稲刈りも進み秋風を感じます。健全なる精神は健全なる肉体に宿ると言いますが、メンタルの部分を季節で養い、フィジカルな部分を散歩で養っています。続けていると体重も減ります。皆さんも健康のため少し早起きをして、ちょっとだけ歩いてみてはいかがですか？ とても気持ちがいいですよ。[鈴木(利)]



TOP SECRET 商工会議所のヒミツ



それは「国際化支援」

国境を越え、情報がリアルタイムで飛び交うインターネットの時代。

グローバルビジネスは、もはや貿易のノウハウを持った一部の企業だけの専売特許ではありません。

商工会議所は、「貿易証明」や「JANコード」の発給を通じて、あらゆる企業の国際化をサポートしています。

商工会議所を知ってもらうキャンペーン

<http://www.jcci.or.jp/secret/>



詳しくは川越商工会議所へ。

川越商工会議所 〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12 tel049-229-1810 fax049-225-2101